

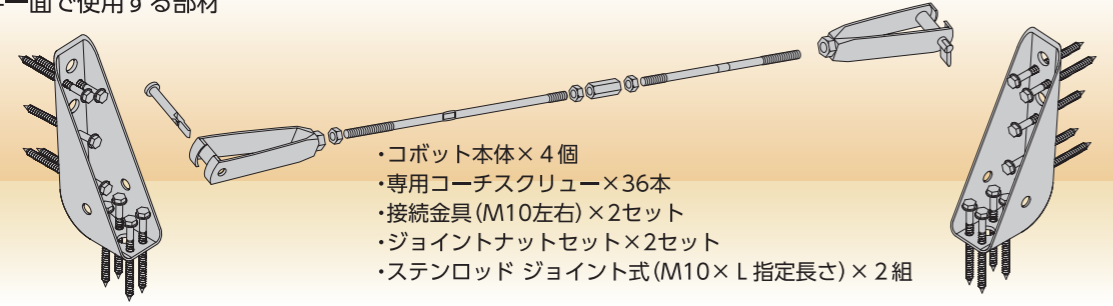
→ **KSコボット接合補強システムにブレースを加えることで、水平面(床・天井)を補強することができる最適補強システム。**



水平用ステンブレースの代表的な施工例



床・天井一面で使用する部材



- ・コボット本体×4個
- ・専用コーチスクリュー×36本
- ・接続金具(M10左右)×2セット
- ・ジョイントナットセット×2セット
- ・ステンロッド ジョイント式(M10×L 指定長さ)×2組

特長

- 壁に力を伝達するのは床。そこに着目した補強システム。
- 従来は火打ちでの部分補強ですが、面全体の補強が可能です。
- 地震、台風で起こるねじれに対し、絶対的に有効です。

試験データ 面内せん断試験(床倍率試験データ)

試験場所	岐阜県立森林文化アカデミー
水平寸法	1,820×2,730mm
床倍率	3.66倍
水平寸法	2,730×2,730mm
床倍率	3.61倍
水平寸法	3,640×2,730mm
床倍率	2.96倍

●専用コーチ 9本留め、M10ステンロッドたすき掛け

KSコボットステンブレースシステム〈水平用〉

	コボットステンブレースセット	ジョイントナットセット	ステンロッドジョイント式(M10×L指定長さ ^{※1})
品番	1551120	1552404	—
梱包内容	・コボット本体×4個 ・専用コーチスクリュー(M6×85)×37本 ^{※2} ・接続金具(M10左右)×2セット	・長ナットM10×30 1個 ・六角ナットM10 2個	ステンロッドジョイント式(M10×L指定長さ)×2組
梱包質量	3.2kg	—	—

※1 ステンロッド ジョイント式サイズ対応表を参照の上、ご指定長さをお知らせください。
 ※2 取り付けに必要な本数は36本です。1本は予備です。
 ★ご注文・お見積りの際はP.136のKSコボット専用FAX用紙をコピーしてご使用ください。

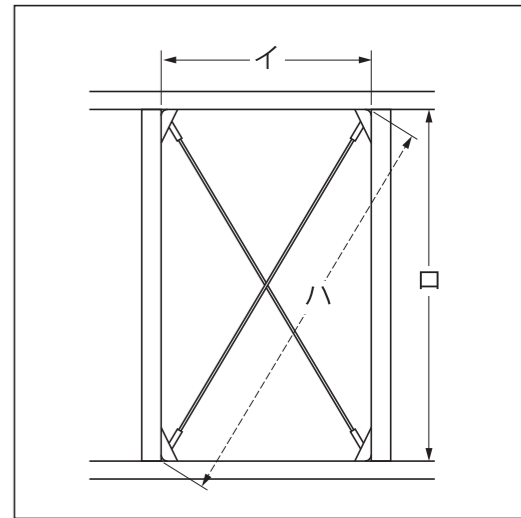
ステンロッド ジョイント式サイズ対応表

- 梁間の内々寸法「イ」「ロ」を確認します。
- 対角寸法「ハ」を算出します。
$$ハ = \sqrt{イ^2 + ロ^2}$$
- 対角寸法「ハ」を表の梁の内々有効対角実寸範囲に当てはめ、対応できるステンロッドサイズを選定してください。

梁の内々有効対角実寸範囲「ハ」	対応できるステンロッド(推奨ロッドサイズ)
3,100~3,199mm	M10×2,900mm(1,800+1,100)
3,200~3,299mm	M10×3,000mm(1,800+1,200)
3,300~3,399mm	M10×3,100mm(1,800+1,300)
3,400~3,499mm	M10×3,200mm(1,800+1,400)
3,500~3,599mm	M10×3,300mm(1,800+1,500)
3,600~3,699mm	M10×3,400mm(1,800+1,600)
3,700~3,799mm	M10×3,500mm(1,800+1,700)
3,800~3,899mm	M10×3,600mm(2,200+1,400)
3,900~3,999mm	M10×3,700mm(2,200+1,500)
4,000~4,099mm	M10×3,800mm(2,200+1,600)
4,100~4,199mm	M10×3,900mm(2,200+1,700)
4,200~4,299mm	M10×4,000mm(2,200+1,800)

※上記以外の長さのステンロッドも製作可能です。(基本100mmピッチ)
 ※ステンロッドは4mまでは一本もので製作可能です。

■床・天井面 概念図



KS コボットステンブレースシステム〈水平用〉採用事例

